



#### 4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

・避難所運営委員会の委員長選出について→今年度は南つくし野自治会から選出する。

・自己紹介

市:これまで年1回、連絡会・訓練を実施していたが、コロナの影響でできなくなっていた。今年度より、できる所から再開している。本日の連絡会で、今年度訓練を実施するか、する場合、つくし野中と合同で実施するか決めたい。

自治会:南つくし野自治会では会議を全てリモートで行っている。9月の定例会もその予定。現在の状況では、今年度の訓練実施は難しいのでは。実施する場合でも役員のみが集まって機材の確認程度になるのでは。

自治会:原町内会では避難所が3校あり、最近南一小で訓練を実施した。南つく小で行っても、同じ人が参加することになる。市の指定職員は、学校が隣接していても別々に指定されており、非効率なのではないか。

市:それぞれの避難所で備蓄している物はほぼ同じである。設備にはばらつきがあり、南つく小ではマンホールトイレが未設置だが、来年度設置されるかもしれない。

Q:マンホールトイレはどこに設置されるのか。

市:まだわからない。これから決めていく。

Q:給水設備は設置されているのか。また、飲用可能か。

市:応急給水栓が設置されている。震災時、一時的に塩素濃度が下がる可能性はあるが、基本的に飲用可能である。また、セントラルパークに給水拠点、避難所にもペットボトルで3日分の飲用水の備蓄がある。

Q:自治会でも飲用水の備蓄があるが、避難してなくても尽きたら避難所にもらいに来ることは可能か。

市:可能である。できればバラバラにではなく自治会としてまとまって来てほしい。また、市外からの救援物資は一旦成瀬の総合体育館に届けられるが、南つく小は体育館に近いので救援物資が届くのも早いのではないか。

副校長:応急給水栓は以前訓練で壊れてしまっている。その後、修理されたのか把握していない。

Q:そんなに簡単に壊れるものなのか？見る限り、簡単に壊れていたようだ。

市:市内で壊れたのは2・3箇所くらいだと思う。簡単に壊れて良いものでは無い。操作マニュアルの有無と、修理が済んでいるのか確認しておく。

市:それでは、訓練は関係者のみで実施することとしたい。実施日は平日と土日どちらがよいか。

自治会:平日は仕事している人が参加できない。土日を希望する。

市:では、土日で調整する。ただ、平日に震災が発生した場合の連絡体制は決めておいてほしい。働いている人は交通障害で勤務先で足止めされる可能性もある。

自治会:ガーデンセシア自治会では、災害対策本部立ち上げ訓練を実施している。在宅勤務が増えたので、以前よりもやりやすくなった。

市:今後のコロナの感染状況を考慮しつつ、自治会、学校側と訓練日の日程調整したい。

Q:コロナ対応備品はどこに保管されているのか。つく中は保健室にあったと思う。

副校長:南つく小は体育館入口の小部屋に保管されている。